

## エチオピア月報(2015年10月)

### 主な出来事

#### 【内政】

- 5日: 人民代表議会は、ハイレマリアム・デサレン氏を首相に再任。
- 6日: 人民代表議会は、ハイレマリアム首相が提案した新内閣案及び行政機構再編に関する法案を承認。

#### 【外政】

- 20日: モゲリーニEU外務・安全保障政策上級代表がエチオピアを訪問し、政府高官と面会。

#### 【経済】

- 9月30日: IMF第4条協議において、IMFはエチオピアの経済成長等を踏まえた「良好な経済見通し」について言及。一方で、インフレや貿易赤字の拡大、国営企業の負債・借入増加など、エチオピア内外の脆弱性について言及。
- 12日: 政府によれば、国民850万人が食糧支援をはじめとする人道支援を必要としており、5.96億米ドルが必要となる。
- 15日: 政府は、2014/2015年の当国の経済成長率が10.2%であることを発表。
- 19-20日: ハイレマリアム首相は政府-開発パートナー間の第2次国家開発計画(GTP2)に関する協議会を開催。
- 28日: 英エコノミスト誌主催エチオピア・サミットがアディスアベバにて開催された。
- 日時不明: 9月の対前年同月比のインフレ率は11.9%と前月の11.6%より上昇。
- 日時不明: フィッチ社は、エチオピアに対する発行体デフォルト格付を「B」(非常に投機的又は投機的)とし、今後の格付見通しを「安定的」とした。

#### 【内政】

- ・ 5日、人民代表議会(我が国の衆議院に相当)は、ハイレマリアム・デサレン氏を首相に再任、同氏は今後5年間の政権運営を担うことが想定される。同日、アバデュラ・ゲメダ氏が人民代表議会議長に再任された。(5日、ENA)
- ・ 6日、人民代表議会は、ハイレマリアム首相が提案した新内閣案及び行政機構再編に関する法案を承認した。(7日、ENA)
- ・ 9日、政府と野党は第1次国家開発計画(GTP1)のレビュー及びGTP2について協議した。(14日、エチオピア外務省)
- ・ 19日、第8回 National Flag Day がアディスアベバ・スタジアムで行われ、エチオピア政府関係者が出席した。(19日、ENA)
- ・ 26日、ムラトゥ大統領は、9月にエチオピアに帰還した武装勢力 Tigray People's Democratic Movement (TPDM)のメンバーに恩赦を与えた。(26日、ENA)

## 【外政】

- ・ 7日、テドロス外相は、サラ・マッキントッシュ英国防衛諜報局長と面会し、二国間関係、地域情勢等について協議した。(7日、エチオピア外務省)
- ・ 7日、ムラトゥ大統領は、中国貿易使節団の団長である Yang Jiemian 教授の表敬を受けた。(7日、ENA)
- ・ 13日、ハイレマリアム首相は、仏エチオピア友好議連のメンバー4名と面会した。(13日、ENA)
- ・ 13日、ベルハネ外務省国務大臣(当時)は、Arne Jan Flolo ノルウェー上級アドバイザー(エリトリア問題及びアフリカの角における平和・和解担当)と面会し、二国間関係、アフリカの角における平和安全保障状況の向上及び地域におけるエチオピアの役割について協議した。(14日、エチオピア外務省)
- ・ 14日、テドロス外相はイタリア外務国際協力省・移民問題担当課長である Marco Del Panta 大使一行と面会した。(14日、エチオピア外務省)
- ・ 14日、ベルハネ外務省国務大臣(当時)は、オーストリア外務省国際協力局長である Alexander Marschik 大使一行と面会した。(15日、エチオピア外務省)
- ・ 16日、テドロス外相は、Walter Stevens 大使率いるEU代表团と面会した。(16日、エチオピア外務省)
- ・ 20日、モゲリーニEU外務・安全保障政策上級代表がエチオピアを訪問し、政府高官と面会した。(20日、エチオピア外務省/ENA)
- ・ 23日、ハイレマリアム首相は、イブラヒム・ガンドゥール・スーダン外相の表敬を受けた。(23日、ENA)
- ・ 25日-27日、ソマルーガ・スイス連邦大統領が国賓としてエチオピアを訪問し、ムラトゥ大統領及びハイレマリアム首相と面会、人民代表議会で演説した。(26日、27日、ENA)
- ・ 27日、テドロス外相は、シャリフ・ハッサン・ソマリア南西部州大統領と会談した。(27日、ENA)
- ・ 28日、ムラトゥ大統領は、ケーラー元ドイツ連邦大統領と会談し、ドイツ・エチオピア間の投資拡大について協議した。(28日、ENA)

## 【経済】

### 1. 経済全般・財政・金融

- ・ 9月30日、IMF第4条協議において、IMFはエチオピアの経済成長、当国政府の健全なマクロ経済安定化政策を通じたインフラ事情の改善、外国直接投資誘致及び貧困削減を踏まえた良好な経済見通しについて言及した一方、インフレや貿易赤字の拡大、国営企業の負債・借入増加など、エチオピア内外の脆弱性について言及した。(2日、Daily Monitor; 4日、Ethiopian Herald、Fortune、Capital)
- ・ 15日、財務経済開発省(現財務経済協力省)は、2014/2015年の当国の経済成長率が1

0. 2%であることを発表した。(17-18日、Daily Monitor)

- ・ 19-20日、ハイレマリアム首相は政府-開発パートナー間のGTP2に関する協議会を開催した。(19日、20日、ENA)
- ・ 28日、英エコノミスト誌主催エチオピア・サミットがアディスアベバにて開催された。(28日、ENA)
- ・ (日時不明)食料品価格の上昇により、9月の対前年同月比のインフレ率は11.9%と前月の11.6%より上昇した。(7日、Daily Monitor)
- ・ (日時不明)フィッチ社は、エチオピアに対する発行体デフォルト格付を「B」(非常に投機的又は投機的)とし、今後の格付見通しを「安定的」とした。(12日、Daily Monitor)

## 2. 貿易・投資・ビジネス

- ・ 15日、第1回アラブ-エチオピア工業品輸出・投資会議がアディスアベバにて開催された。(16日、エチオピア外務省)
- ・ (日時不明)世銀は、「Doing Business 2016」において、エチオピアを、ビジネスのし易さ世界総合ランキングで146位としている。(31日、Daily Monitor)

## 3. インフラ

- ・ 10日、ティグライ州とアフアール州を結ぶ Agulae-Berahle 間の道路(150 キロメートル)が開通した。(11日、Ethiopian Herald)

## 4. 水・エネルギー

- ・ 9月29日、エチオピアとジブチは、建設事業者と両国間を結ぶ石油パイプライン(the Horn Africa Pipeline)の建設に合意した。総工費 15.5 億米ドル。(31日-1日、Daily Monitor)
- ・ 6日、中国企業 Poly GCL 社は、オガデン地方(ソマリ州)でガス田の採掘を開始した。(10日 Reporter)
- ・ 12日、The Gilgel Gibe III 水力発電プロジェクトが始動した。(12日、エチオピア外務省)
- ・ (日時不明)エチオピア電力公社(EEP)は、発電コストと売却額のギャップを埋めるため、電力料金を改定する。(31-1日、Daily Monitor)

## 5. 産業/サービス

- ・ 3日、エチオピア放送庁は、向こう5年間でテレビ放送22チャンネル及びラジオ放送13チャンネルの免許を発行することを発表した。(5日、Daily Monitor)
- ・ 6日、エチオピア商品取引所(ECX)は、電子取引システム、コーヒー格付システム及び新テキスト音声(SMS/IVR)情報提供システムの立上げを発表した。(9日、Daily Monitor)(11日、Capital)
- ・ 7日、エチオピア航空は、ヘルシンキで開催されたCAPA世界航空サミットにおいて、2015

CAPA航空賞を受賞した。(9日、Daily Monitor)(10日、Reporter)

## 6. 各国動向

(中国)

- ・ (日時不明) 今月末、エア・チャイナがアディスアベバに就航する。(17日、Reporter)

(韓国)

- ・ (日時不明) 国税局(ERCA)は、違法な建設資材売買の疑いで、韓国企業 Keangnam 社への捜査を実施した。(10日、Reporter)
- ・ 12日、韓国企業 Shints ETP Garment 社が、ボレ・レミ工業団地にて繊維工場の操業を開始した。(18日、Fortune)
- ・ 14日、KOICA は、オロミア州保健局と720万米ドルの保健プロジェクト実施に合意した。(16日、Daily Monitor)

(インド)

- ・ (日時不明) Kanoria Africa Textiles 社が、ビショフツ(アディスアベバより南に20キロメートル、旧デブラゼイト。)において、デニムの製造工場を操業する。(16日、Daily Monitor)
- ・ (日時不明) ケニアで事業展開するインド最大の花卉企業 Fontana Flower 社が、数週間以内にバハル・ダールで花卉事業(11百万米ドル相当)を操業する。(18日、Fortune)

(ドイツ)

- ・ (日時不明) ドイツ政府は、今年末までにWFPを通じ、百万ユーロの難民支援を実施する。(16日、Daily Monitor)

(アラブ連盟)

- ・ (日時不明) サレ・シャボン・当地アラブ連盟大使は、アラブ連盟諸国とエチオピアの経済協力の拡大を表明した。(17日、Ethiopian Herald)

(タンザニア)

- ・ 6日、アハメッド工業相は、Uledi Mussa タンザニア工業貿易相と面会し、今後の二国間関係について協議した。(6日、エチオピア外務省)

## 7. その他(干ばつ関連)

- ・ 12日、エチオピア政府は、人道支援会合において、国民850万人が食糧支援をはじめとする人道支援を必要としており、5.96億米ドルが必要となると発表した。(12日、UNOCHA プレスリリース)
- ・ (日時不明) ハイレマリアム首相は、干ばつにより深刻な影響を受けているソマリ州を視察し、エチオピア政府として最大限の支援を行う旨、述べた。(16日、Daily Monitor)